

慰安婦像撤去「歓迎」と河井議員

首相メッセージも大統領に

フィリピンを訪問して
いる河井克行衆議院議員

(自民党総裁外交特別補佐)は17日、ドゥテルテ大統領と会談、首都圏マニラ市のロハス大通り沿いにあった慰安婦像撤去について安倍晋三首相からの「メッセージ」を伝えた。

会談後、報道陣の質問に河井議員は個人的な見解として「一度設置された慰安婦像が撤去されたのは世界でも初めてのことではないか」と撤去を評価し「歓迎している」と述べた。ただし、首相メッセージの具体的内容は明らかにしなかった。河井議員は1月の会談時に慰安婦像設置について大統領に懸念を伝えていた。

慰安婦像は昨年12月に比国家歴史委員会が許可して設置されたが、今年4月に比政府が撤去した。撤去前に在フィリピン日本大使館や当時の野田聖子総務相も遺憾の意を比政府に直接伝えていた。



ドゥテルテ大統領と会談した河井克行衆議院議員＝河井議員提供

河井議員はまた、11月にシンガポールで開かれる東南アジア諸国連合(ASEAN)首脳会議かパプアニューギニアで開かれるアジア太平洋経済協力会議(APEC)首脳会議でドゥテルテ大統領と会談したいとの安

倍首相の意向を伝えたいという。

河井議員のドゥテルテ大統領との会談は今年1月以来で9回目。議員は18日にミンダナオ地方マラウイ市の視察を行う。